

JASMA 会報

2016年8月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

CONTENTS

第47回定時総会及び第148回理事会開催	1
第47回定時総会后懇親パーティー開催	2
ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR	3
第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集中	3
中小企業等経営強化法に関する証明書の発行について	4
お知らせ	4

第47回定時総会及び第148回理事会開催

(2016年(平成28年)6月10日(金)、14:30～、日本工業倶楽部)

当工業会の第47回定時総会及び第148回理事会(総会后)を日本工業倶楽部(東京都千代田区)の4階第4会議室で開催し、下記の議案が審議、報告されました。

当日はご来賓として経済産業省産業機械課の前田淳係長殿にご臨席いただき、議事の最後に産業界を取り巻く労働力人口の減少と人材不足等について説明がありました。また、総会に先立ち12時より5階第5小談話室において正副会長会議を開催し、総会及び理事会の議案を検討しました。

<第47回定時総会>

- 議題1. 平成27年度事業報告について【審議】
- 議題2. 平成27年度決算報告について【審議】
- 議題3. 平成28年度事業計画について【審議】
- 議題4. 平成28年度収支予算について【審議】
- 議題5. 理事会の活性化について【審議】
- 議題6. 定款変更について【審議】
- 議題7. 役員を選任について【審議】
- 議題8. JIAM2016について【報告】
- 議題9. 「縫製機械整備作業」技能検定に関する報告について【報告】

議題10. 今後のスケジュールについて【報告】

※平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画・平成28年度収支予算は原案どおり議決され、平成27年度決算報告は、一般会計及び特別会計(JIAM2016)とも黒字を見込んでいる旨の説明が行われました。更に、理事会の活性化、定款変更についても原案どおり議決されました。

なお、一部の役員を選任については、右表の原案どおり議決されました。その他、JIAM2016、「縫製機械整備作業」技能検定に関する報告、今後のスケジュールについての報告が行われました。



眞壁八郎 会長

<理事>

(敬称略)

(旧)	(新)
中村 和之 JUKI(株) 相談役	清原 晃 JUKI(株) 代表取締役社長
清水 盛明 ペガサスミシン製造(株) 代表取締役会長	美馬 成望 ペガサスミシン製造(株) 代表取締役社長
(監事から)	渡辺 豊 (株)東和製作所 代表取締役社長

<監事>

(敬称略)

(旧)	(新)
(新規)	木下 治彦 木下精密工業(株) 代表取締役

<第148回理事会>

議題1. 会長及び副会長等の選定について

※役員交替に伴い、新たに眞壁会長(蛇の目ミシン工業(株))、清原副会長(JUKI(株))、美馬副会長(ペガサスミシン製造(株))が選定され議決されました。

●新役員名簿

(敬称略)

	役職名	氏名	会社名
1	会長・代表理事	眞壁 八郎	蛇の目ミシン工業(株) (新任)
2	副会長	安井 義博	ブラザー工業(株)
3	副会長	清原 晃	JUKI(株) (新任)
4	副会長	美馬 成望	ペガサスミシン製造(株) (新任)
5	副会長	近藤 章吾	ヤマトミシン製造(株)
6	副会長	田島 健二	東海工業ミシン(株)
7	副会長	廣瀬 恭子	(株)広瀬製作所
8	業務執行理事 ・専務理事	湯原 孝志	(一社)日本縫製機械工業会
9	理事	阿部 哲也	アイシン精機(株)
10	理事	増島 良介	オルガン針(株)

	役職名	氏名	会社名
11	理事	佐藤銀治郎	(株)佐文工業所
12	理事	岡本 浩	(株)ジャガーインターナショナルコーポレーション
13	理事	鈴木 敬造	(株)鈴木精密工業所
14	理事	渡辺 豊	(株)東和製作所 (新任)
15	理事	原田 勉	直本工業(株)
16	理事	中根 進	(株)中根製作所
17	理事	錦織 隆	(株)日進製作所
18	理事	大塚 雅之	(株)ハシマ
19	理事	原田啓太郎	(株)ハッピージャパン
20	監事	木下 治彦	木下精密工業(株) (新任)
21	監事	春原 要一	東日本金網工業協会

第47回定時総会後懇親パーティー開催

第47回定時総会後に懇親パーティーが開催され、昨年を大幅に上回る総勢77名の関係者が出席し、盛況に執り行われました。当工業会の眞壁会長から、①第47回定時総会及び第148回理事会で会長に選定され、更に新たに清原副会長(JUKI(株))及び美馬副会長(ペガサスミシン製造(株))が選定された。また木下監事(木下精密工業(株))、これまで監事であった渡辺理事(株)東和製作所)がそれぞれ新たな役員として選任された。新体制として動き出すが、3年間に亘り工業会会長としてご尽力いただいた中村前会長に感謝とお礼を申し上げます。②世界経済及び我が国経済は先行きの不透明感が払拭できない状況であり、最先端技術を念頭に置き、今まで以上にスピード感をもった技術開発が必要だと思ふ。③4月に開催したJIAM2016は全体の収支を黒字化することができたとともに、未来に向けた日本の高い技術力が称賛され、日本の底力を強調できた。今後も関連業界等の様々な分野と一層連携していきたい。また、展示会に関連して東アフリカ市場のエチオピアで、市場開拓を目的に現地の展示会で日本の縫製機械業界として一つにまとまりPR活動を行ったが、今後は更に会員企業と一緒に展示会事業を進めていくための議論を深めていきたい。④大きな意味での人材育成事業として、「ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」は今年で37回になるが、今後は関連団体と協力して全国規模で活動し拡大させていく。



更にもう一つの人材育成事業として、「縫製機械整備作業」技能検定制度について、年々減少傾向の受検者を増やすため、関連団体等と協力して同制度の充実及び拡大を図っていききたい。⑤アジア地域における日本製品に対する模倣問題は後を絶たず、継続して知的財産権保護対策を推進させる。⑥その他の事業を進めるとともに、会員を始め関係者とのコミュニケーションを密にして縫製機械業界全体が一層発展できるように尽力してまいりたい旨挨拶がありました。続いて中村前会長から、3年前に会長に就任した当時は工業会の財政は非常に厳しい状況であったが、経費削減等により一般会計及び特別会計(JIAM2016)いずれも収支を黒字化させることができ、会員を始め関係者の協力に感謝していると挨拶がありました。



中村前会長



佐脇課長
(経済産業省)



安井副会長
(乾杯)



清原副会長
(中締め)

その後ご来賓の経済産業省製造産業局産業機械課長 佐脇紀代志殿から、①大盛況に終わったJIAM2016でセミナー講師の機会をいただき存分に楽しむことができた。②眞壁会長におかれては、これまでの遺産を引き継がれ、工業会をリードさせ今の勢いをのばしていただきたい。日本の産業界の中では早くから業界を牽引し、素早く海外へ飛翔した縫製機械業界は重要なアジェンダ(進行表)であり、今後も行政として支援していきたい旨挨拶がありました。

その後、当工業会の安井副会長の乾杯発声があり、歓談し中締めを清原副会長が行い、盛況のうちに終了しました。

ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR

— 2016日本ホビーショーへの出展 —

家庭用ミシンに親しむ場を提供することにより、ホームソーイングの普及促進を図ることを目的に、例年通り今年も2016日本ホビーショーにJASMAブースを出展しました。2016年(平成28年)4月28日(木)から30日(土)までの3日間、東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催されました。

今年の来場者は昨年を大きく上回る207,373人(前年比160.5%)で大盛況の中で終了しました。

JASMAブースでは、第36回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの優秀作品(35点)を展示すると

ともに、表彰式の様子をビデオで紹介し、更に、ソーイング体験コーナーでは、家庭用ミシンメーカー6社による「ペンケース」の製作体験を行い、3日間で537名(生地購入を含む)が参加しました。毎年、女性を中心にホビー愛好家が増え、会場全体で初日から3日目の土曜日まで多くの来場者で賑わっていました。JASMAブースもソーイング体験の順番待ちの列ができるなど、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。



第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集中

全国の小・中・高校生を対象とした「第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」の作品募集が始まりました。詳細については当工業会ホームページをご覧ください。

1.応募部門:

- (1)小学生の部(4・5・6年生)※新たに4年生を追加しました。
作品の種類による部門は特に設けていません。小物・インテリア作品、衣服作品、リメイク・デコ作品、アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品全てを含みます。
- (2)中学生の部及び高校生の部
- ①小物・インテリア作品部門 ②衣服作品部門
 - ③リメイク・デコ作品部門
 - ④アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品部門

2.応募作品:

作品は、ミシンを活用して製作したもので、自作で未発表のものとなります。当工業会ホームページの応募要領をご覧ください。 URL:<http://www.jasma.or.jp/sakuhin.html>

3.賞と副賞

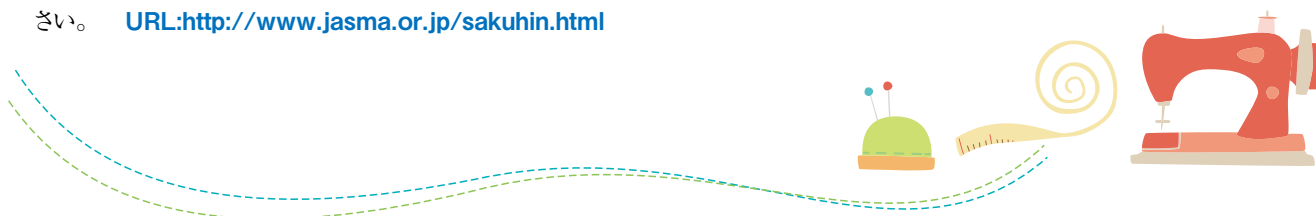
- (1)作品賞
- ①最優秀賞 ②アイデア賞 ③優秀賞 ④佳作賞
 - ⑤努力賞 ⑥特別賞
- (2)学校賞 ホームソーイング振興最優秀校賞
※最優秀賞には経済産業大臣賞を、ホームソーイング振興最優秀校賞には文部科学大臣賞の授与を予定しています。

4.締切:

2016年(平成28年)10月31日(月)

5.応募先・お問い合わせ先:

一般社団法人日本縫製機械工業会「第37回作品コンクール」係



中小企業等経営強化法に関する証明書の発行について

中小企業等経営強化法の固定資産税の軽減措置が始まります。概要は下記のとおりです。

<概要>

- ①一定の要件を満たした生産性を高めるための機械及び装置（縫製機械等）を取得した場合、3年間、固定資産税を1/2にする軽減措置を受けることができます。
- ②適用期間は、法律の施行日から平成31年3月31日まで。
- ③要件を満たすかは、生産性向上設備投資税制と同様に当工業会で証明書を発行します。

<機械及び装置の要件>

- ①販売開始から10年以内のもの。
- ②旧モデル比で生産性（単位時間当たりの生産量、精度、エネルギー効率等）が年平均1%以上向上するもの。（生産性向上設備投資促進税制（A要件）と異なり最新モデルの要件はありません。）
- ③1台又は1基の取得価額が160万円以上のもの。

<軽減措置の対象>

- ①租特税法の中小事業者等
 - 資本金の額又は出資金の額が1億円以下の法人
 - 資本金若しくは出資を有しない法人の場合、常時使用する従業員の数が1,000人以下の法人
 - 常時使用する従業員の数が1,000人以下の個人

<要件の判定>

- ①本税制の要件は、旧モデル（当該モデルの一世代前モデル）と比較して、「生産性」が年平均1%以上向上しているもの。
- ②生産性向上設備投資促進税制とは異なり、最新モデルの要件はありません。
- ③対象となる設備は「機械及び装置」のみです。（器具及び備品、工具、建物附属設備、建物、ソフトウェアは対象外。）

※生産性向上設備投資促進税制との併用申請が可能です。
※証明書発行の詳細については、当工業会HPでご確認下さい。

URL: <http://www.jasma.or.jp/chusho.html>

お知らせ

●経済産業省 製造産業局 産業機械課の異動

産業機械課長及び当工業会担当係長の異動は次のとおりです。（敬称略）

（新）

（旧）

6月17日付	片岡 隆一	製造産業局産業機械課長	財務省大臣官房参事官 （主計局厚生労働係担当）
	佐脇 紀代志	内閣府政策統括官（経済社会システム担当） 付参事官（市場システム担当）	製造産業局産業機械課長
6月15日付	岩井田 剛	製造産業局産業機械課 部品・一般産業機械一係長	大臣官房総務課行政組織専門官
	前田 淳	通商政策局欧州課企画調整係長	製造産業局産業機械課 部品・一般産業機械一係長

編集後記

2016年もいよいよ夏本番です。

暑さが苦手な私は、暑くならないよう願っていたのですが、とても暑い夏となりました。こまめに水分補給をしたり、適切に冷房を使用する等して、熱中症にならないよう注意しましょう。

当工業会では、「第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」応募作品の募集を開始いたしました。皆様からの素晴らしい作品をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。（K.M.）

JASMA 会報

Vol.13 No.2 2016年7月27日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会
発行責任者：湯原 孝志

〒105-0004
東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階
TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

Eメール info@jasma.or.jp
URL <http://jasma.or.jp>

本JASMA会報は、発行後、当工業会ホームページに掲載しております。